

神子柴遺跡発掘60周年 記念講演会

「神子柴遺跡は なぜ残されたか」

講師 **佐藤宏之さん**

(東京大学大学院教授・旧石器考古学)

【場所】

伊那市創造館 3階 講堂

【日時】

平成30年 9月30日

11時30分－12時30分

【聴講料】 無料 申込み不要

【内容】

今から1万5000年前の氷河時代、天竜川にのぞむ神子柴の丘に残された石器の数々。

日本一美しいといわれる石器はなぜ残されるにいたったのか。その謎に迫ります。

神子柴遺跡60周年

今年は、日本で最も美しいと称される、神子柴の石器が発掘されて60周年を迎えます。伊那市創造館では、「神子柴遺跡60周年記念」として、9月29日・30日に、記念講演会・シンポジウムを開催いたします。

同時開催 シンポジウム「神子柴系石器群 その存在と影響」 詳細は裏面へ

開催 伊那市創造館・明治大学黒耀石研究センター・八ヶ岳旧石器研究グループ・上伊那考古学会 共催

神子柴遺跡発掘60周年
記念シンポジウム



「神子柴系石器群

その存在と影響」

■9月29日(土) シンポジウム基調報告 午後1時30分～午後5時30分

- 1 神子柴系石器群の石器石材 中村由克(明治大学黒耀石研究センター)
- 2 神子柴集団の石器製作技術 大場正善(山形県埋蔵文化財センター)
- 3 神子柴遺跡再考 栗島義明(明治大学黒耀石研究センター)
- 4 西日本の非神子柴的世界 池谷信之(明治大学黒耀石研究センター)

■9月30日(日) 基調報告 午前9時～11時

- 5 北海道における神子柴系石器群の存在性 中沢祐一(北海道大学)
- 6 神子柴遺跡の基礎的理解 堤 隆(明治大学黒耀石研究センター・八ヶ岳旧石器研究グループ)

講演会 11:30 ～ 12:30

午後 パネルディスカッション 13:30～15:00

※聴講無料・申込み不要

希望者には予稿集が有償頒布されます(2000円)。

■会場

伊那市創造館 伊那市荒井3520番地

TEL0265-72-6220 JR飯田線伊那市駅より徒歩4分

※お車でお越しの方は、「いなっせ駐車場」をご利用の上、
駐車券を創造館1階事務室までお持ちください。

同時開催 講演会「神子柴遺跡はなぜ残されたか」詳細は裏面へ

開催 伊那市創造館・明治大学黒耀石研究センター・八ヶ岳旧石器研究グループ・上伊那考古学会 共催